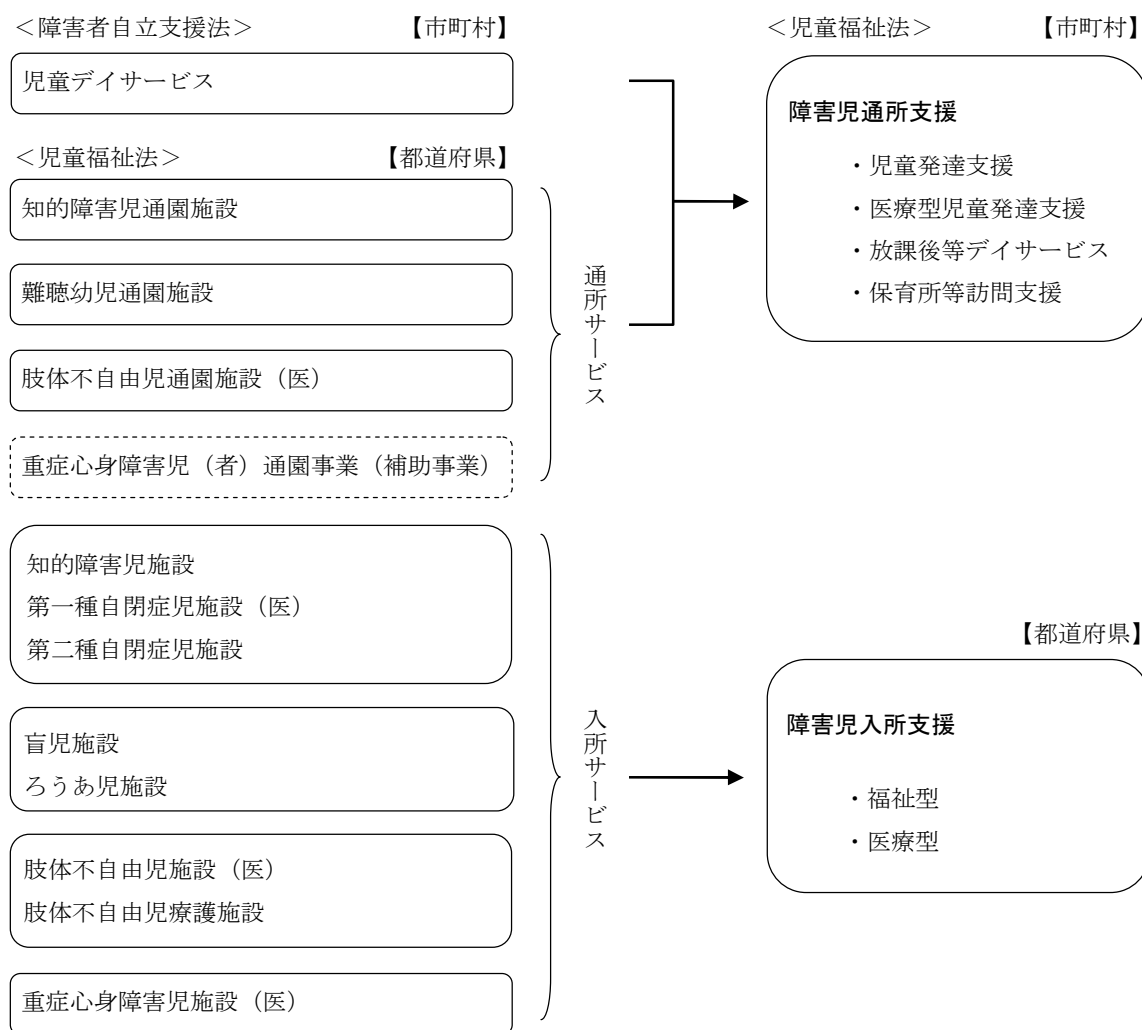


第6部

障害のある児童に
対するサービス

平成23年5月に公布された整備法により児童福祉法等が改正され、平成24年度以前の知的障害児施設、知的障害児通園施設、肢体不自由児施設、重症心身障害児施設等の障害種別に分かれていた施設体系が、通所による支援は「障害児通所支援（児童発達支援等）」、入所による支援は「障害児入所支援（障害児入所施設）」に一元化されました。また、18歳以上の障害児施設利用者は、障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスにより対応することとなりました。

図6-1 障害児施設・事業の一元化イメージ



(注) (医) とあるのは、医療の提供を行っているもの。

1 障害児通所支援

(1) 児童発達支援

児童発達支援は、身近な地域の障害児支援の専門施設（事業）として、通所利用の障害のある児童や、地域の障害のある児童、その家族に対して、日常生活における基本的な動作の指導等の支援を行うものです。

① 利用実績

児童発達支援の利用児数・利用延日数は、年々増加を続けています。

表6-1 児童発達支援の利用実績

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度（見込み）
利 用 児 数（人）	131	174	231
利用延日数（日／月）	691	1,021	1,509

② サービス提供事業所

平成25年度分の児童発達支援提供事業所は、指定事業所が市内に7か所、市外に3か所、基準該当事業所が市内に7か所あります。

表6-2 児童発達支援事業所別利用状況（平成25年度分）

区 分		定 員	利用日数	月平均利用児数
市 内 指 定 事 業 所	富山市恵光学園	10人	1,730日	88人
	富山市恵光学園（福祉型）	36	7,878	36
	つくしの家	15	1	0
	高志通園センター児童発達支援事業	10	479	25
	高志通園センター（福祉型）	30	1,917	17
	国立病院機構富山病院	5	55	1
	キッズルームたまご	10	14	1
基 準 該 当	デイサービスありがた家	10	2	0
	デイサービスセンターおらとこ	18	23	1
	このゆびとーまれ	18	48	1
	デイサービスこのゆびとーまれ向い	10	45	2
	月岡デイサービスセンターやまゆり	10	24	1
	ふるさとのあかり	27	47	1
	富山地域福祉事業所デイサービスぽぴー	10	26	1
市外指定事業所（3か所）			216	6
合 計			12,505	180

（注）市内指定事業所の（福祉型）とあるのは、福祉型児童発達支援センターを指している。

③ 見込量

過去3年の利用実績、保育所等での障害のある児童の受入れ状況等を勘案して、表6-3のとおりとしました。

表6-3 児童発達支援の見込量

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利 用 児 数 (人)	281	330	380
利用延日数(日/月)	1,714	2,013	2,318

④ 見込量の確保策

利用者のニーズを見極めながら、新たに児童発達支援に取り組む事業所の参入の促進に努めます。

(2) 医療型児童発達支援

医療型児童発達支援は、児童発達支援および治療を行うものであり、本市内には富山県高志通園センターがあります。

① 利用実績

平成24年度から平成26年度の利用実績(平成26年度は見込み)は、次表のとおりです。

表6-4 医療型児童発達支援の利用実績

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度(見込み)
利 用 児 数 (人)	36	16	15
利用延日数(日/月)	246	178	180

② 見込量

過去3年間の利用実績をもとに、表6-5のとおりとしました。

表6-5 医療型児童発達支援の見込量

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利 用 児 数 (人)	15	15	15
利用延日数(日/月)	180	180	180

③ 見込量の確保策

見込量は確保されると考えられます。

(3) 放課後等デイサービス

放課後等デイサービスは、学校通学中の障害のある児童に、放課後や夏休み等の長期休暇中において、生活能力向上のための訓練等を継続的に提供することにより、学校教育と相まって障害のある児童の自立を促進するとともに、放課後等の居場所づくりを推進するものです。

① 利用実績

平成24年度から平成26年度の利用実績(平成26年度は見込み)は表6-6のとおり、かなり多くの障害のある児童が利用しています。

表6-6 放課後等デイサービスの利用実績

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度(見込み)
利 用 児 数 (人)	166	172	180
利用延日数(日/月)	1,092	1,465	1,835

② サービス提供事業所

平成25年度の放課後等デイサービス提供事業所は、市内指定事業所が5か所、基準該当事業所が17か所、市外指定事業所が4か所でした。

表6-7 放課後等デイサービス事業所別利用状況（平成25年度分）

区 分		定 員	利用日数	月平均利用児数
市内指定事業所	つくしの家	15人	2,820日	33人
	富山福祉生協ぼらハートのいえ	10	1,551	24
	ひまわり畑	10	2,056	31
	キッズルームたまご	10	191	3
	このみ	10	873	14
基準該当	富山型デイサービス赤とんぼ	10	157	3
	デイサービスありがた家	10	897	13
	ありがとうの家	10	339	4
	デイサービスセンターおらとこ	18	44	2
	小規模多機能ホームおらとこ東	15	22	1
	このゆびとーまれ	18	356	7
	デイサービスこのゆびとーまれ茶屋	15	3,055	2
	デイサービスこのゆびとーまれ向い	10	1,214	15
	しおんの家	10	304	4
	月岡デイサービスセンターやまゆり	10	304	8
	なごなるの家	15	327	3
	デイケアハウスにぎやか	18	739	6
	ひより	14	10	1
	ふるさとのあかり	27	705	9
	富山地域福祉事業所デイサービスぼびー	10	1,028	6
デイサービスまめの木	20	59	1	
デイサービスセンターまるーな	20	80	5	
市外指定事業所（4か所）			724	11
合 計			17,855	206

③ 見込量

過去3年間の利用実績や児童発達支援の利用実績をもとに、表6-8のとおりとしました。

表6-8 放課後等デイサービスの見込量

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用児数（人）	290	300	310
利用延日数（日／月）	3,190	3,300	3,720

④ 見込量の確保策

利用者のニーズを見極めながら、新たに放課後等デイサービスに取り組む事業所の参入の促進に努めます。

(4) 保育所等訪問支援

保育所等訪問支援とは、保育所等を利用中又は利用する予定の障害のある児童が通う保育所等を訪問し、他の児童との集団生活への適応のための専門的な支援や便宜を供与するものです。

① 利用実績

過去3年間の保育所等訪問支援の利用実績（平成26年度は見込み）は、表6-9のとおりであり、年々増加しています。保育所等訪問支援事業所は、市内に1か所あります。

表6-9 保育所等訪問支援の利用実績

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度（見込み）
利用児数（人）	0	1	14
利用延日数（日／月）	0	2	28

② 見込量

過去3年間の保育所等訪問支援の利用実績等を参考に、表6-10のとおりとしました。

表6-10 保育所等訪問支援の見込量

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利用児数（人）	16	18	20
利用延日数（日／月）	32	36	40

③ 見込量の確保策

利用者のニーズを見極めながら、新たに保育所等訪問支援に取り組む事業所の参入の促進に努めます。

2 障害児相談支援

障害児相談支援とは、障害のある児童が障害児通所支援を利用する前に利用計画を作成し、利用開始以降一定期間ごとにモニタリング等の支援を行うことです。

1 利用実績

障害児相談支援の利用実績は、表6-11のとおりです。

表6-11 障害児相談支援の利用実績

単位：人／月

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度(見込み)
利 用 児 数 (人)	12	48	75

2 サービス提供事業所

平成26年4月現在の障害児相談支援提供事業所は、52頁の表4-34の相談支援事業所の障害の種類欄に「障害児」と記入してある7事業所です。

3 見込量

障害児通所支援の利用児数等を勘案して、次表のとおり設定しました。

表6-12 障害児相談支援の見込量

単位：人／月

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度
利 用 児 数	84	92	100

4 見込量の確保策

障害児相談支援の指定を受けていない既存の相談支援事業所および指定障害福祉サービス事業所に障害児相談支援事業への取組みを促していきます。